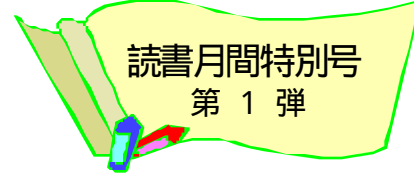


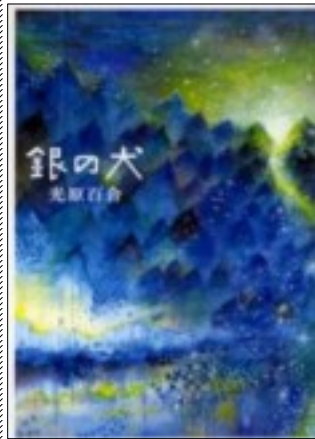


図書館だより



読書月間特別号
第1弾

図書委員会では、6月いっぱい「読書月間」としています。今号は、3年生の図書委員から皆さんに「お薦めする本第1弾」をご紹介します。図書館にある本も紹介されているので、是非、読んでみて下さいね



3-1 長山 由季

『銀の犬』

光原百合著(角川春樹事務所)
ケルト民話をベースにして、妖精達や人間達の時にお互いを傷つけながらもふれあう温かくて少し切ない愛の物語です。1話完結の短編集なのでどこから読んでもよくて読みやすいです。

3-3 照沼 勇樹

『水滸伝』

北方謙三著 (集英社)

12世紀初頭北宋末期の中国。腐敗した政府を倒そうと立ち上がった者たちがいた。そんな漢たちの生き様を描いた壮大な物語。世直しのために戦った漢たちの勇敢な姿が臨場感たっぷりに描かれています。



3-2 蛭澤 遥

『傷物語』

西尾維新著 (講談社BOX)

高校生阿良々木暦は、ある日、血が凍るほど美しい金髪の吸血鬼と出遭ってしまった...!?『化物語』の前日談がついに明される。化物語よりシリアスな展開ですが、笑える所も多く楽しめます。映画化も決定。



3-4 青野 佑亮

『日露戦争 陸海軍、進撃と苦闘の五百日』(学研)

日露戦争の戦略、戦術、進軍ルートが適切に丁寧に記されている。また、日露戦争に関するうんちく問題があって誰でも楽しめる。歴史好きにはたまらない一冊。兵力でも国力でも劣る日本が勝てた理由が分かります。



3-2 大枝 佑貴

『空想科学読本』

柳田理科雄著

(メディアファクトリー)

この本は、ウルトラマンの变身は現実ではどのように行われるのか、など空想科学についての検証を行う本です。気にはなるけど、実際に検証しない科学の疑問を解決してくれる本です。



3-4 庄司 和樹

『カラフル』

森絵都著 (理論社)

一度死んだ人間があので抽選に当たり、さえない中学生としてもう一度人生をやり直します。主人公が中学生として生き返った理由は？

この作品は映画化もしています。とても読みやすい内容で最後は絶対感動ですよ！



3-3 小松 洋介

『心を整える。』

長谷部誠著 (幻冬舎)

心は、よく「鍛える」「磨く」と表現されるが、『心は「整える」ものだ』とサッカー日本代表キャプテンの長谷部は言う。中学・高校と目立つ選手ではなかった筆者が日本代表になるまでどう精神を養ってきたのかとても感心した。



3-1 根本 有望

『さくらえび』

さくらももこ著 (新潮社)

「ちびまる子ちゃん」の作者であるさくらももこのエッセイ集。家族や日常生活についての短編が豊富に入った読み応えのある本。何気ない出来事がユーモアのある文章でつづられており、日常の楽しさが感じられる。

